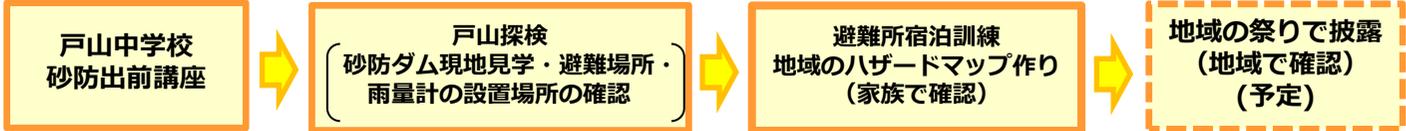


災害伝承の取組事例(H28年度) 広島市立戸山中学校

概要



(1) 実施日

平成28年5月18日 砂防出前講座
 24日 戸山探検(現地実習)
 平成28年8月8～9日 避難所宿泊訓練

(2) 対象者

広島市立戸山中学校(中学生)

(3) 内容

5月18日・土砂災害の概要説明(講義)
 ・6.29豪雨災害(戸山地区)の被害
 ・土石流・がけ崩れ模型
 5月24日・戸山探検(砂防ダム現地見学・
 避難場所・雨量計の現地確認)
 8月8～9日・避難所宿泊訓練(家族で防災談話)



講義



受講風景

6.29豪雨災害説明



模型による実演



地域の砂防ダム現地見学

生徒さんの感想

- 災害を防ぐためいろいろ工夫をしているなあと思いました。
- 模型やパネルがありとてもわかりやすかったです。
- どこにどのような危険な箇所があるのか、自分の目で確認したいと思いました。
- 広島県が「みんな安全に暮らせる町」になればいいと思いました。

避難所宿泊訓練



親子で地域のハザードマップ作り



土石流模型を使い中学生が講義

子供たちが防災リーダーとなって、家族や地域の方に土砂災害を伝える